



10/16・17 修学旅行に行ってきました！

4月。5月に予定していた修学旅行は新型コロナウイルス感染症を考慮して、10月に延期しました。

しかし、東京をはじめ都市圏での感染者の増加が見られるなど感染状況が日々変化中、本当に行けるのだろうか？という先の見えない恐怖と不安に闘いながら、これまで準備してきました。ただ、最初から最後まで変わらなかったことは一つ。「6年生の子たちを何とか修学旅行だけは連れて行ってやりたい!」ということでした。

とにかく、6年児童はもちろん、本校の全児童、保護者の皆様、教職員、みんながそろってコロナに感染しないことが必須条件でした。皆様のご協力と感染症防止対策の徹底により、何とか、修学旅行当日、出発の朝を迎えることが出来ました。本当に嬉しく思いました。ありがとうございました。

さて、2日間、広島まで往復約11時間ものバス旅行となりましたが、誰一人バス酔いになる子どもでず、全員元気に旅を終えることができたことに、ほっと安堵の胸をなでおろしています。何はともあれ、よかったあ・・・。

本校が広島にこだわる理由は、小学生の時に、日本国の歩みの中に残る「戦争」を知り、「戦争」について考える機会を持たせたいことにあります。日本は、世界にある多くの国々の中で唯一の原子爆弾によって被害を受けた被爆国です。広島では約14万人、長崎では約7万人もの数多くの尊いのちが犠牲となりました。一人一人に夢や希望があり、みんなそれぞれ、したいことがたくさんあったことでしょう。でも、戦争はそれを一瞬のうちに奪いました。

だからこそ、戦争というもの、いのちについて、また、平和の大切さなど、子どもたちなりに感じ、その思いをもち、これからの日本を担う子どもたちがしっかり次世代につないでいってほしいと思っています。そのための修学旅行でした。

子どもたちは、広島の平和記念公園でたっぷり時間を使って平和学習を行いました。これから、在校生にその思いを伝える活動を行っていきます！





楽しい思い出がたくさんできました。子どもたちの笑顔って、最高ですね！

自然学校も無事終了！《10月13日～15日》

5年生も、6月に予定していた自然学校を延期し先日、何とか無事終わることができました。本来なら4泊5日、家庭から離れ、豊かな自然の中で仲間と協力しながら集団生活する中で、気づけたことがたくさんあったらと思います。そういう意味では、十分ではなかったのですが、感染症防止という大命題の中では、一定納得しなければいけないのかと思っています。

担任が撮影した写真の数々には、子どもたちの輝く笑顔が収められていました。

2年後、出石中学校で一緒に学ぶ仲間と共に活動したこの体験は、きっと素晴らしい思い出になったことでしょう。保護者の皆様、ご準備ありがとうございました。

《3日間の主な活動内容》

- 1日目の活動；オリエンテーリング（神鍋山火口、風穴、スコリア層）、魚つかみ、キャンプファイヤー
- 2日目の活動；焼き板づくり、飯ごうすいさん（カレーづくり）
- 3日目の活動；ボート体験（カヤック [1人乗り]、カヌー [3人乗り]、カッター [15人乗り]）

